

“キャリアアップ”と“つながる”ための情報です
 気になる学会・研究会、セミナーなどに出かけよう！

Information

参加者・演題募集中

災害看護研究

災害看護グローバル
リーダー養成プログラム

国際学術雑誌『HEDN』
創刊記念セミナー

2月16日／兵庫

受講者募集

日時：2月16日(日) 13時30分～17時

会場：神戸ポートピアホテル(兵庫県神戸市)

プログラム：「HEDNが果たす役割」南裕子(高知県立大学学長・DNG責任大学長)／「災害看護研究——その可能性と展望」Barbara Wall (HEDN Editor-in-Chief・University of Pennsylvania)／「英語論文を書き上げるために」深堀浩樹(東京医科歯科大学総合保健看護学専攻)／「HEDNの特徴と投稿方法の説明」※同時通訳付

定員：150名
参加費：無料
申込方法：オンライン登録にて
兵庫県立大学看護学研究科
DNG国際担当(坂下玲子・岡田彩子)

☎ 078-625-9416
✉ sakashita@cns.u-hyogo.ac.jp
http://www.u-hyogo.ac.jp/cns/
http://hedn.jp

災害対策

共同教育課程
災害看護学専攻

キックオフ・セミナー

2月23日／千葉

受講者募集

日時：2月23日(日) 9時30分～17時

会場：三井ガーデンホテル千葉(千葉市中央区)

プログラム：共同教育課程災害看護学専攻カリキュラム概要説明／記念講演「共同教育課程災害看護学専攻に期待するもの」有井麻矢(Brigham and Women's Hospital・医師)／パネルディスカッション「災害看護学の構築に向けて」①「学際的な科学としての災害対応」やりがいとやりにくさの共存 山田憲彦(航空自衛隊航空医学実験隊司令)②「人と自然の関係性としての地理学の貢献」近藤昭彦(千葉大学環境リモートセンシングセンター教授)③「いのちと生活を守る災害看護のはたらき」石井美恵子(北里大学看護学部准教授／個別進学相談会対象：災害看護学に関心をもつ医療関係者・一般)

参加費：無料
定員：150名(先着順)
申込方法：氏名(ふりがな)・所属・連絡先(電話番号・メールアドレス)を明記のうえ、件名を「講演会参加希望」としメールにて
千葉大学大学院看護学研究科
共同災害看護学専攻

〒260-8672
千葉市中央区亥鼻1-8-1
☎ 043-226-2454(直通)
☎ 043-226-2382
✉ dngl-chiba@chiba-u.jp

訪問看護認定看護師ほか

聖路加看護大学

実践開発研究センター

2014年度認定看護師
教育課程2次募集

出願締切：1月31日／東京

受講者募集

教育期間：6月1日～2015年2月28日(金・土中心、共通科目と実習は月・土)

会場：聖路加看護大学(東京都中央区)

募集コース：訪問看護、がん化学療法看護、不妊症看護
学費：入学金10万円、授業料80万円(実習費・税金)
検定料：5万円
出願締切：1月31日(金)
試験日：3月1日(土)

合格発表：3月7日(金)14時
申込方法：ホームページより出願書類をダウンロードし、郵送にて
聖路加看護大学看護実践開発
研究センター認定看護師教育課程
事務係

〒105-0045
東京都中央区築地3-8-5
☎ 03-6229-6308
✉ rcdnp-cen@slcn.ac.jp
http://rcdnp.slcn.ac.jp/nintei

高血圧症対策

保健指導レベルアップセ
ミナー「事例から学ぶ
特定保健指導のポイント」

3月8日／東京

受講者募集

日時：3月8日(土) 13時～18時

会場：結核予防会第一健康相談所5階会議室(東京都千代田区)

テーマ：事例から学ぶ高血圧症の保健指導
コースリーダー：岡山明(結核予防会第一健康相談所所長)

対象：保健師、看護師、管理栄養士、栄養士
参加費：日本循環器管理研究協議会会員・結核予防会支部職員4000円、非会員7000円
定員：30名(先着順)

申込方法：ホームページより申込書をダウンロードのうえ、メールまたはFAXにて
日本循環器管理研究協議会
〒163-0704
東京都新宿区西新宿2-7-1
小田急第一生命ビル4階
☎ 03-5324-0680
☎ 03-5324-0822
✉ jad.seminar@gmail.com
http://www.jad.info/hoken
shidou-seminar/20140308.
html

財団設立20周年

日本訪問看護財団
寄付募集

募集期限 2015年3月31日

寄付金
募集

趣旨：日本訪問看護財団は、2014年12月8日で設立20周年を迎えます。これまでの活動を踏まえ、地域における訪問看護等地域包括ケアシステムを充実させるために、各方面の団体・企業・個人等のみなさま方からのご寄付を募り、次の記念事業を企画します。

寄付金の活用：

① 訪問看護の普及と理解をより深めるためのキャンペーン

訪問看護認定看護師
2014年度
認定看護師教育課程

出願締切：1月31日（金）
会場：日本看護協会ビル5階（東京都渋谷区）、東京都看護協会会館（東京都新宿区）、ほか
開講期間：2014年10月～2015年3月（全日制・集中型開講）、講義10・12月、実習1・3月初旬
受験資格：日本国の看護師免許を有する者、看護師免許取得後通算5年以上の実務経験者（うち3年以上在宅ケア領域での看

受講者
募集

20周年記念大会の開催

訪問看護貢献者表彰事業

20周年記念誌の刊行

⑤ 財団立多機能型訪問看護ステーションの開発・設置

⑥ 訪問看護の質評価事業に着手
募集目標額：5000万円

募集期限：2015年3月31日（火）

⑦ 日本訪問看護財団事務局
総務部寄付金係

☎ 03-5778-7003

http://www.jvnf.or.jp/
kiukin/0401/

護実務経験を有する者

試験日：2月15日（土）・16日（日）

入学検定料：5万円

定員：30名

学費：入学金5万円、授業料60万円、実習費10万円

申込方法：募集要項・出願書類をホームページよりダウンロードして郵送にて

問：日本訪問看護財団

認定看護師教育課程（訪問看護）

〒150-0001

東京都渋谷区神宮前5-18-2

日本看護協会ビル5F

☎ 03-5778-7008

☎ 03-5778-7009

http://www.jvnf.or.jp/

看護研究助成

山路ふみ子専門看護教育
研究助成基金
第24回（2014年度）
研究助成候補者募集

申込期限：3月31日

助成金
公募

主旨：看護学の諸分野の研究に対する助成を行ない、もってわが国の看護の質的向上を通じ、国民の健康と福祉の向上に寄与することを目的とします。

とくに、看護実践の科学的根拠の確立、および看護方法、看護システムの開発・評価に資する研究を助成します。とりわけ今年度は、先端科学技術や周辺科学の知と看護学諸分野とをつなぐ創造的研究を期待しています。

助成金交付予定：約20人（1件150万円以内・使用期限／使用内訳制限あり）

応募資格：次のすべての条件を満たす者

① 日本国籍を有し、厚生労働大臣の免許を受けている看護師、② 国内または国外の大学院博士後期課程または5年一貫博士課程の正規生、もしくは博士課程修了後の研究生として在学中で、看護学の諸分野を研究中の者、③ 学識、人物ともに優秀でかつ健康であって、将来看護職の教育、指導または看護研究に携わると認められる者、④ これまで当研究助成基金から助成を受けたことのない者。なお、給与収入がある者および大学院博士課程1年生、5年一貫博士課程1、2年生は、原則として応募資格を有しない。

応募方法：所定の申込書・推薦書を三井住友信託銀行ホームページ公益信託の募集案内一覧のページからダウンロードのうえ、郵送にて

申込期限：3月31日（月）必着

交付期日：6月下旬

問：三井住友信託銀行リテール受託業務部公益信託グループ公益信託山路ふみ子専門看護教育研究助成基金申請口（申請書提出先）

〒105-8574

東京都港区芝3-33-1

☎ 03-5232-8910

（平日9～17時）

☎ 03-5232-8919

http://www.smtb.jp/personal/entrustment/management/public/example/list.html

旅行中のケア

日本旅行医学会
認定講座・試験

6月14日／東京

受講者
募集

日時：6月14日（土）10時20分～16時30分

会場：東医健保会館2階ホール（東京都新宿区）

受験資格：① 日本旅行医学会の会員であること、② 大会やセミナーで12単位を取得していること、③ 認定講座対象者の有資格者

対象：看護師、救急救命士、助産

師 薬剤師、作業療法士、理学療法士、介護士、保健師、看護教諭、添乗員、フライトアテンダント
プログラム：飛行機の中の旅行医学／一般ツアーでの高山病／帰国時の旅行医学——発熱・下痢の対処／ダイビングの旅行医学／海外での病院のかかり方、診断書・書類の書き方、安全カルテについて
受験料：5000円（当日テキスト代金）

申込方法：ホームページより専用申込用紙をダウンロードのうえ、FAXにて

申込期限：5月下旬

問：日本旅行医学会事務局

〒151-0051

東京都渋谷区千駄ヶ谷4-19-12

津田ビル302

☎ 03-5441-2144

☎ 03-3403-5861

http://www.jsfm.gr.jp/